

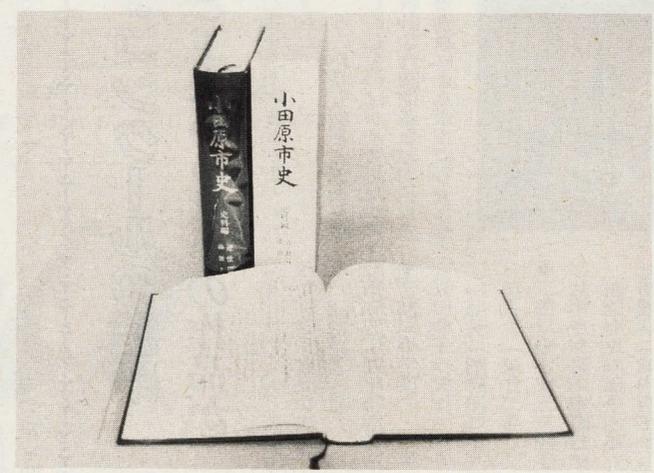


人口・世帯	(10月1日現在)
人口	193,564人 (前月比+37人)
世帯	61,569世帯 (前月比+39世帯)

\*昭和60年国勢調査ベースによる

# 市史第二巻を刊行します

## 守り伝えよ！貴重な郷土の歴史



小田原市史編さん事業は、本市で初めて行う本格的な修史事業として、昭和五十六年に着手して以来、広範な史料の調査収集を進めてきました。昨年三月に最初の成果として『小田原市史 史料編 近世II 藩領1』により、刊行を開始しました。

このたび第二巻として『近世III 藩領2』がまとまり、刊行する運びとなりました。この巻は前巻で紹介した江戸時代の前期・中期に続き、江戸時代後期及び明治初期、明和元年(一七六四)から明治四年(一八七二)までの古文書史料を扱っています。この時代には、飢饉をほ

じめ、地震や大火など多くの災害が起り、小田原藩領民の生活に大きな影響を与えました。また、除々に衰微していく藩を支える商人や上層農民が台頭するなか、幕末の動乱へと歴史は進んでいきます。この非常に興味深い時代に

かかわる厳選した史料を掲載したのが『近世III』です。学問界、市民の貴重な財産です。それ

の非常に興味深い時代に、市民の貴重な財産です。それ

の非常に興味深い時代に、市民の貴重な財産です。それ

の非常に興味深い時代に、市民の貴重な財産です。それ

# 最先端診断装置を導入

## MRI 人体内部の断面撮影に活躍



別室で操作して撮影を行います

市立病院では、人体内部を自由な断面で撮影できる磁気共鳴断層撮影装置(MRI)を導入し、検査を開始しました。この装置は、人体の断面画像を撮るといふ点では、X線CTと似ています。しかし、X線やガンマ線などの放射線を使わず、磁気と電波を利用した画像が得られますので、より精密な診断を行うことができます。また、従来得られなかった軟部組織等は、CTより優れていますので、人体にも安全で全身領域での撮影が可能となります。

# 利用しようね テレフォンガイド

みなさんは、「おたわら」のこのテレフォンガイドをご利用になりましたか。これはご家庭で、市への届出の方法が分からないとき、施設の利用について聞きたいときなどに、☎33-1266に電話をかけ、案内に従ってサービスコードをダイヤルすれば、知りたい情報が得られるものです。八月のスタート以来、かなり定着してきたようです。そこで八月と九月の利用状況をお知らせします。スタート直後は一日三万件を超える利用があり、八月合

計は五千二十七件、一日平均で百六十二件、九月には一日平均五十一回ほどの利用に落ち着いています。この二か月間で利用回数の多かったものは、①休日急患歯科診療所三八八件、②市長の声二七五件、③小田原小唄一九二件、④事故や災害などの緊急情報一四四件、⑤新小田原市民歌一四四件などです。八月は「夏まつり・花火大会」などの催しの案内が多く利用されましたが、天候が心配なときは「101・催しの急な日程変更などのお知

ら」の催しの案内が多く利用されましたが、天候が心配なときは「101・催しの急な日程変更などのお知

ら」の催しの案内が多く利用されましたが、天候が心配なときは「101・催しの急な日程変更などのお知

ら」の催しの案内が多く利用されましたが、天候が心配なときは「101・催しの急な日程変更などのお知

# 中央公民館で 40周年記念の事業を

中央公民館は、昭和二十五年十二月に開設されて以来、各種事業を実施し、市民のみなさんに親しまれてきました。今年、市制施行五十周年を記念して、次の事業を開催します。ご参加ください。

●セレモニーとシンポジウム

●写真コンクール作品の展示

●日時 十一月十六日(金) 午後一時三十分～午後四時二十分

●会場 ホール

●講演 評論家・作家 吉武輝子さん「私の生き方」

●申込み 直接又は電話で中央公民館(☎33-5300)へ申し込んでください。

●日時 十一月十六日(金) 午後一時三十分～午後四時二十分

●会場 ホール

●講演 評論家・作家 吉武輝子さん「私の生き方」

●申込み 直接又は電話で中央公民館(☎33-5300)へ申し込んでください。

●日時 十一月十六日(金) 午後一時三十分～午後四時二十分

●会場 ホール

# 特集・みんなが守る文化財 4・5面



中央公民館は、昭和二十五年十二月に開設されて以来、各種事業を実施し、市民のみなさんに親しまれてきました。今年、市制施行五十周年を記念して、次の事業を開催します。ご参加ください。

●セレモニーとシンポジウム

●写真コンクール作品の展示

●日時 十一月十六日(金) 午後一時三十分～午後四時二十分

●会場 ホール

●講演 評論家・作家 吉武輝子さん「私の生き方」

●申込み 直接又は電話で中央公民館(☎33-5300)へ申し込んでください。

●日時 十一月十六日(金) 午後一時三十分～午後四時二十分

●会場 ホール

●講演 評論家・作家 吉武輝子さん「私の生き方」

●申込み 直接又は電話で中央公民館(☎33-5300)へ申し込んでください。

●日時 十一月十六日(金) 午後一時三十分～午後四時二十分

●会場 ホール

# 農業まつり 11月23日・24日

小田原市の農業について、広く市民のみなさんに紹介し、理解を深めていただくために、農業関係団体の協力を得て楽しい催物を行います。みなさんお誘い合わせの上、ご来場ください。

●日時 11月23日(祝)～24日(日) 午前9時～午後4時(24日は午後3時まで)

●会場 城内スポーツセンターエーション広場

# 11月18日は 青果まつり



ふだん入場することのできない青果市場をみなさんに開放し、生産・流通に関する理解を深めていただくために、市場関係者が一体となって小田原青果まつりを開催します。

●日時 11月18日(日) 午前9時30分～午後3時30分

●会場 小田原市公設青果地方卸売市場(下府中小学校の隣り)

# 東口駐車場 利用できます

ときめき小田原まつりメイン会場の閉鎖に伴い、小田原駅前東口臨時駐車場の使用を再開しました。

●駐車時間 24時間営業 (有料)

●お問い合わせ 公益事業協会 ☎23-4470

# 交通安全はみんなの願い

## ポスターコンクールの入賞者決まる

小田原市交通安全ポスター 生徒に交通安全に対する理解を深めてもらい、交通事故防止を図ることを目的に毎年開催された。今年、市内各小中学校三十四校から八百八十一名の力作が寄せられました。この中から四十二点の入賞作品が決まり、市長賞に選ばれた小山亮君(東富水小五年)の作品はポスターとして、市内各小中学校、幼稚園、保育園、その他の公共施設に配布し、交通安全の啓蒙に役立てていきます。入賞者は次のとおりです。(敬称略)



市長賞に輝いた小山君の作品はポスターに

## 定期監査の結果

### 収入事務・支出事務を重点に

先に行われた定期監査について、監査委員から次のような報告がありましたのでお知らせします。

- ◆ 監査の種類 地方自治法第十九条第三項の規定による監査
- ◆ 監査の期間 平成二年六月二十五日～九月二十五日
- ◆ 監査箇所 公営事業所、福祉健康部、下水道部、消防教育委員会社会教育部、市議会議事事務局の各課等、ときめき小田原まつり推進事務局、選挙管理委員会事務局

## 市営住宅の空家

### 入居者を募集します

市営住宅空家の入居者を表のとおり募集します。募集のしおりと申込用紙は、十一月五日から三十日まで、市役所六階建築課、総合案内、支所・連絡所で配布します。

- ◆ 募集戸数
  - 第一種住宅 五十一戸
  - 第二種住宅 九戸
- ◆ 応募資格
  - 平成二年十一月三十日以前から市内に住居登録をしていて、引き続き一年以上居住し、市税等の納入義務を怠っていない方
  - 成人であること
  - 持ち家のない方

## 統計グラフィコンクールの結果

### 創意と工夫いっぱい作品が

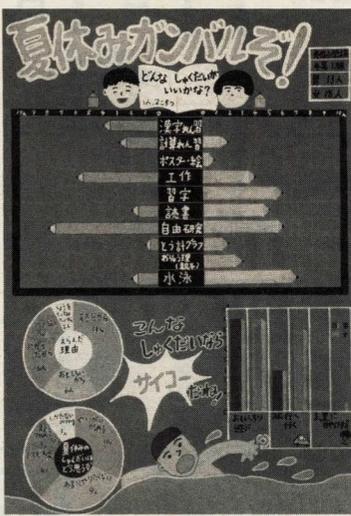
統計思想の普及と統計の表現技術の向上を目的に、小中学生を対象とした小田原市統計グラフィコンクールが行われました。小中学校三十三校から八百八十八人が参加し、七審査員により厳正に審査した結果、次のとおり市制五十周年特別賞受賞者が決まりました。(敬称略)

#### ◎市制五十周年特別賞

◆ 一部(小学校一・二年) 長田典子(矢作一年) 村松朋養(国府津二年) 町田大介(矢作二年)

◆ 二部(小学校三・四年) 鈴木さや夏(本町三年) 石川雅之(山王三年) 角田理沙(城内四年) 鈴木愛子(矢作四年) 町田勇介(矢作四年)

◆ 三部(小学校五・六年) 谷河朋美(東富水五年) 上村祥久(矢作五年) 町良校(桜井六年) 稲毛



県教育長賞を受賞した矢作小・町田勇介君の作品

府中) 起定寿典(国府津) 片木実香(前羽) 《三年》 秋山弘美(桜井) 早野博士(下曾我) 本田将人(国府津) 《四年》 碓井志帆(城内) 遠藤寛子(芦子) 杉本志保(山王) 《五年》 古久美由紀(大津) 与那箇直(早川) 小川奈津美(久野) 《六年》 山室章子(下

住宅名	種別	一般向(老人等) 24戸(選考4)		単身者向 戸
		1	2	
久野	1	3	7	1
蓮正寺		3	7	1
虫よし		1	6	2
籠場木		2	2	2
花里原		2	1	1
桑沢		1	1	1
仲浜		1	1	1
橋		1	2	1
よしだ		1	1	1
川端		1	2	2
久	2	1	1	1
龍		2	2	2
所		1	1	1

## 県西地域広域の施設見学会に参加しよう

県西地域広域市町村協議会では、バスを利用して県西地域の公共施設見学会を開催します。是非ご参加ください。

◆ 期日 十一月二十九日(木)

◆ 申込み及び問い合わせ 広報課 ☎331261



## 百歳おめでとう 門松サダさん 川村スエさん

市では、お年寄りに対する敬愛精神の普及と老人福祉の向上を図るため、多年にわたる長寿の方に、長寿を祝福し、このお二人を加え、本市の百歳以上の長寿者は六人になりました。

### 今月の納税

固定資産税 } 第3期分  
都市計画税 }

◆ 11月30日までに納めましょう。  
◆ 口座振替の方は残高の確認を。

### 小田原競輪開催に伴う 周辺道路総合交通規制日

11月 11日～16日  
25日～27日(場外)

### 11月11日～17日は 税を知る週間

毎年恒例の「さかなまつり」が小田原市民会館を会場に開催されます。

◆ 問い合わせ 商工課 ☎331511 水産課 ☎229227

◆ 期日 11月11日(日)～12日(月) 午前9時～午後5時

◆ 主な内容 魚介類の展示、料理の実演、映画上映、水の彫刻の実演、山王原大漁木遣唄、北条太鼓の演奏など

◆ 当日は、珍しい魚の展示や大変安い魚の即売も行いますので、是非会場へお越しください。

◆ 税は、私たちが豊かで安定した暮らしができるよう、国や地方公共団体が活動するための大切な財源です。

◆ 生活の向上と安定を願う限り、どうしても負担しなければならぬ、共同社会を維持するためのいわば義務です。

◆ 掛けた税金は、小田原税務署では、税理士会小田原支部等の協力を得て、「税の無料相談」を行いますので、お気軽にお出掛けください。

◆ 日時 11月11日(日)～12日(月) 午前10時～午後4時

◆ 会場 小田原駅前東口広場

◆ 問い合わせ 小田原税務署総務課 ☎354511

people people people people people people people people people

「ころぎや上がりかま  
ちの黒光」という句が見事  
市長賞に輝いた。でも、難  
産だった。「上がりかま」  
まではすぐできたけれどそ  
の先がちょっと浮かばなく  
て。刻々と迫る締切りに  
頭を抱えていると、「保健  
婦として働いていたころ訪  
ねた昔の農家の薄暗い土間  
で、上がりかまや大黒柱  
が真黒くつやつやしている

# ひーふる



市民文化祭俳句大会兼題の部で  
市長賞を受賞した

## 時田満子さん



光景がふと目に浮かんでき  
た。「黒光。うまい言葉で  
結べたと思つたが、自信は  
なかった。受賞を知らされ  
ても、人ごとのようである  
がわかなかつたぞうだ。

俳句は、地元の老人会  
の句会に誘われて始めるよ  
うになった。そして、七年  
前は先生について本格的  
に勉強している。そこで、「  
俳句の楽しさは、「人と  
出会ひ、物と出合い、その  
感動を表現する言葉と出  
会い」だ」といふ。俳句を  
にポケットに忍ばせた鉛筆  
で書き留めている。とても

熱心だ。  
意欲的に俳句に取り組む  
時田さんだが、俳句は「単  
なる言葉の遊びではなく自  
己修養の場である」とい  
う。「惜しい、欲しい、ねたま  
しい」といった邪心があると  
俳句は詠めないのだそう  
だ。だから、よこしまな心  
はなくそうと常に心掛けて  
いるのだという。

俳句のほかには、野菜づ  
くりや古典を読んだり、史  
跡めぐりを楽しむ。また、  
老人会では独り暮らしや寝  
たきりのお年寄りを訪問す  
るボランティア活動もして  
いる。とても活発だ。

「若い人たちに負けない  
ように元気に俳句を勉強し  
ていきたい」と力強く抱負  
を語ってくれた。これから  
もますます頑張ってください  
。(千代在住)

秋の火災予防運動が、「1  
9番の日」の十一月九日か  
ら十五日まで、全国一斉に行  
われます。

今年この標語は「まず消そう  
火への鈍感無関心」です。  
これから火災が発生しやすい  
時期を迎え、「住宅からの出  
し」。

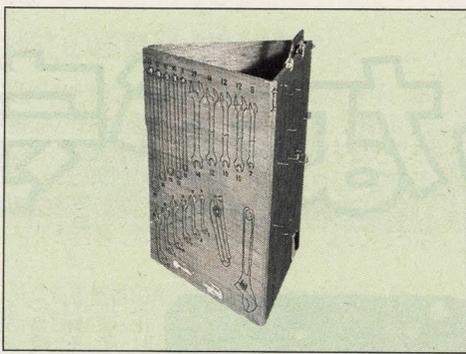
秋の火災予防運動が、「1  
9番の日」の十一月九日か  
ら十五日まで、全国一斉に行  
われます。

今年この標語は「まず消そう  
火への鈍感無関心」です。  
これから火災が発生しやすい  
時期を迎え、「住宅からの出  
し」。

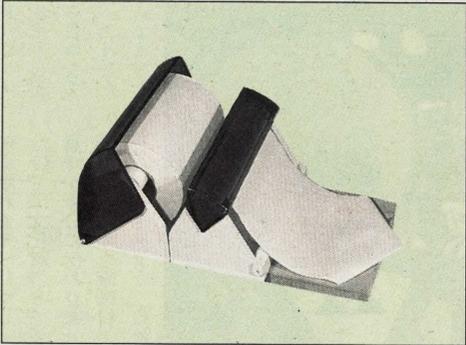
秋の火災予防運動が、「1  
9番の日」の十一月九日か  
ら十五日まで、全国一斉に行  
われます。

今年この標語は「まず消そう  
火への鈍感無関心」です。  
これから火災が発生しやすい  
時期を迎え、「住宅からの出  
し」。

people people people people people people people people people



▲折りたたみ式工具かけ  
▼片手で切れるトイレトペーパー  
ホルダー



第四十回小田原地方児童生  
徒創意くふう展覧会が十月五  
日から三日間、小田原市児童  
生徒科学展覧会が十月四日か  
ら四日間、共に市民会館で開  
催されました。

入賞作品のうち二十点は、  
十一月二十一日から神奈川県  
政総合センターで開かれる県  
青少年創意くふう展に出展さ  
が力作ばかりです。

また、科学展の出品点数は  
四百十一点(小学校二百九十五  
点、中学校百五十五点)でした。  
これは、身近なものをテー  
マにして長期間にわたり観察  
実験したもので、そのすべて  
が力作ばかりです。

## 入賞者 決まる

## 工夫と努力の力作ばかり

## 創意くふう展・科学展

なお、中学生の入賞作品の  
うち三十一点は、十月十九日  
から県立青少年会館で開催さ  
れた日本学生科学賞神奈川県  
作品展に出品されました。  
入賞作品と入賞者は次のと  
おりです。(敬称略)

### 創意くふう展

- ◆優秀賞
  - 折りたたみ式工具かけ(長  
田和幸・富士見小四年)
  - 身体計(石塚直輝・桜井小  
六年)
  - 光の中でも見える信号(中  
村友・酒匂中三年)
  - 片手で切れるトイレトペ  
ーパーホルダー(栗林英範  
・酒匂中三年)
  - ◆優良賞
    - なくさナイ(鈴木直貴・  
早川小二年)
    - むしかこ(坂下齊・東富水  
小二年)
    - 清潔なさとう入れ(初持岳  
大・桜井小二年)
    - かんらん車ちよきんぼ(一  
日比野秀章・山王小三年)

- ダブルホチキス(湯川亨・  
城北中三年)
- 帽子掛け(鈴木勝則・城北  
中三年)
- 自転車かき立て(山崎匡・  
城北中三年)
- はきやすい幼児用クツ(丹  
忠勝・泉中三年)
- かさかスベランター(中山  
徹・城南中三年)
- 盲人用つえ(加藤貴之・酒  
匂中三年)
- ポスター用画びょう(久光  
直也・白山中三年)

- ◆佳良賞
  - わに(石塚玲・千代小二年)
  - 学校賞  
桜井小学校・酒匂中学校
  - ◆教育委員会教育長賞  
○空気の流れの観察(松井健  
・鴨宮中)
  - 銅イオン水溶液中における  
金属樹の成長P A R T II  
(大石龍太、川邊大介、城  
北中)

- 久野川の水質調査(森瀬崇  
史、大森正信、柏木健・白  
山中)
- 太陽熱をさぐる(山崎多恵、  
堀貴美香・泉中)
- ◆中学校教育研究会長賞  
○液体の粘性(長山武司・泉  
中)
- お茶(小林貴子、田中真紀  
・城北中)
- ハエのとび方止まり方の研  
究(加藤雄士・千代中)
- 流星観察P A R T II(渡邊  
大吾・泉中)

- 逃げ遅れによるもので、死者  
の約半数が幼児やお年寄りな  
ど、自力で避難することが難  
しい人たちです。そこで、  
①二方向に避難口を確保し、  
縄ばしごやロープなど建物  
に合った避難器具を備えて  
おきましょう。
- ②幼児やお年寄りのいる家庭  
では、早く安全に避難させ  
る方法を近隣者と話し合っ  
ておきましょう。
- ③共同住宅のバルコニーなど  
に避難の妨げになる物を置  
かないようにしましょう。

## 秋の火災予防運動を実施

### まず消そう 火への鈍感無関心

火防止」と「火災による死傷  
者の防止」などを重点に行い  
ますので、この運動の機会に  
家庭でも防火のチェックをし  
てみましょう。

天ぷら油による火災の防止  
を中心に、次のことを守りま  
しょう。

- ①天ぷらを揚げるときは、そ  
の場を離れない。
- 天ぷら油による火災は、火  
への鈍感・無関心から発生し  
ています。火の元を離れると  
きは必ず火を消しましょう。
- ②家の周りに燃えやすいもの  
を置かない。

暗く人目につきにくい所に  
置いた紙くずやゴミくずなど  
燃えやすいものが放火犯にね  
らわれています。家庭はもち  
ろん、地域ぐるみで気を付け  
ましょう。

③火の用心五つのポイント  
○寝たばこやたばこの投げ捨  
てをしない。
- 子どもはマッチやライター  
で遊ばせない。
- 風が強いときはたき火をし  
ない。
- ふろの空だきをしない。
- ストーブには燃えやすいも  
のを近づけない。

④安全な避難対策  
最近の火災は、多量の煙と  
有毒ガスが発生し、避難を難  
しくしています。

住宅火災による死者は、ほ  
とんどが火事の発見の遅れや  
の遅れによるものです。

消防署通信指令係にかかっ  
てきた119番通報は、七月  
末日までで火災・救急などの  
災害通報と、いたすら、間違  
い・病院照会など合わせて七  
千八百六十二回にも上ってい  
ます。一日平均三十六回も1  
19番のベルが鳴ったことに  
なります。

119番通報は、不要不急  
のときは使用しないようにし  
ましょう。

また、火災・救急の通報を  
するときは、あわてず「火事  
(救急)です。〇〇町〇〇番地  
の〇〇です。目標は〇〇小学  
〇〇1251

消防本部・署  
の〇〇です。目標は〇〇小学  
〇〇1251

## 11月9日は 119番の日

### 通報は分かりやすく

消防の仕事とダイヤル11  
9番の正しい利用を、市民の  
みなさんに理解していただく  
ため、十一月九日を「119  
番の日」と定めています。

飼えなくなった 犬猫の引取り		生活環境課 ☎33-1486 保健所環境衛生課 ☎22-3135 注意 駐車時間は10分、印鑑を忘れずに	
引取場所	時間	引取場所	時間
根府川(寺山神社)	13時00分	富水連絡所	13時10分
早川(駅前駐車場)	13時25分	豊川支所	13時30分
市役所(西側駐車場)	13時55分	上府中支所	13時50分
富水連絡所	14時20分	下府中支所	14時10分
桜井支所	14時40分	国府津支所	14時30分
曾我支所	15時00分	下曾我支所	14時50分
下曾我支所	15時20分		
大窪支所	14時20分		
酒匂支所	14時50分		
橋支所	15時15分		

## 小田原城野外彫刻展

### 城址公園で25日まで開催

城址公園を会場に10月7  
日から始まった小田原城野  
外彫刻展も、いよいよ会期  
の後半を迎えました。

ユニークな作品20点が、  
城址公園内のそこかしこに  
並ぶ芸術の秋にふさわしい  
彫刻展ですが、後半を飾る  
関連イベントとして11日  
(日)には展覧会場野だて  
(午前10時~午後3時)が、  
18日(日)には水の彫刻展  
(午後1時から)が行われま  
す。

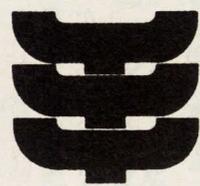
そのほか、会期中に彫刻  
展に訪れたみなさんのさま  
ざまな表情を撮っていただ  
から始まった小田原城野  
外彫刻展も、いよいよ会期  
の後半を迎えました。

作品の募集期間は今年30  
日までで、応募要項は展覧  
会場のほか市役所文化室、  
支所・連絡所などの公共施  
設に置いてあります。

どなたでも応募できます  
ので、力作をどしどしお寄  
りをお見逃しなく。

◆問い合わせ 文化室 ☎  
331703

# みんなが守る文化財



## 11月1日～7日は 文化財保護強調週間です

小田原には小田原城をはじめとする貴重な史跡が多くあります。また市内にはこれら以外にも多くの文化財があり、中でも民俗芸能については後継者問題に悩みながらも市民を中心に保存や伝承に力が注がれています。先ごろ市制五十周年を記念して神奈川県民俗芸能大会が市民会館で開催されましたので、文化財保護強調週間にちなんで民俗芸能を保存・伝承している団体を紹介いたします。この機会にみんなで文化財の保護について考えましょう。

文化財は長い歴史の中で形成され、受け継がれてきたものです。古代の集落跡、古いお寺、城跡などの史跡、あるいは絵画、彫刻、工芸や伝統芸能などのような、私たちの祖先の足跡が刻まれていてその当時の生活や文化をうかがい知ることのできる貴重な文化遺産のことです。こうした文化財の保護を考えようとする

一月一日から七日までの一週間は「文化財保護強調週間」と定められています。一般に文化財を保護するに当たっては、史跡などの形のあるものは、保存することが優先されます。しかし、それだけでは文化財のもっている意味が十分に伝わりません。歴史的な資産を直接目で見ることができるよう、史跡など



今年生まれた北条太鼓も後世に伝えよう

- 「小田原の文化財」100冊
- 「小田原城とその城下」2000冊
- 「小田原の文化財めぐり(8コース)」「荻窪用水をたずねて」
- 「城下町宿場町おだわらの町名・地名」100冊
- 「荻窪用水の歴史とみどりを再発見」
- 「小田原の文化財めぐり(8コース)」「荻窪用水をたずねて」
- 「城下町宿場町おだわらの町名・地名パンフレット」

「小田原の文化財めぐり」100冊  
「小田原城とその城下」2000冊  
「小田原の文化財めぐり(8コース)」「荻窪用水をたずねて」  
「城下町宿場町おだわらの町名・地名パンフレット」

このように史跡をだれもが利用できるような整備を行っているほか、小田原市の文化財として、重要文化財に絵画六件、彫刻八件、工芸品六件、古文書十七件、歴史資料十五件、建造物十四件、有形民俗文化財二件、無形民俗文化財四件を指定し、また史跡・天然記念物に史跡十四件、天然記念物二十五件の合計百十一件を指定しています。またこのように史跡をだれもが利用できるような整備を行っているほか、小田原市の文化財として、重要文化財に絵画六件、彫刻八件、工芸品六件、古文書十七件、歴史資料十五件、建造物十四件、有形民俗文化財二件、無形民俗文化財四件を指定し、また史跡・天然記念物に史跡十四件、天然記念物二十五件の合計百十一件を指定しています。



下中座座長 岸 忠義さん  
市内小竹在住

相模人形芝居下中座は江戸時代に始まった歴史あるもので、昭和五十五年に国の重要無形民俗文化財の指定を受けました。こうした民俗芸能大会のような発表の場のほか、地域の敬老会や小・中学校で公演したりして、多くの人に見てもらえるようにしています。技術はビデオでの保存も図っていますが、八十九歳になる師匠の小澤さんと女性の方を中心に座員十人で頑張っています。今参加希望者は何人かいますが、来年は人形教室なども行う予定なので、男性も含めやってみたいと思う人は、是非来ていただきたいですね。



民俗芸能大会の会場で  
松本敦子さん  
市内南町在住

みなさん一生懸命やっているのがよくわかりました。どんな普及して欲しいものですかね。実際に見ることは真実が分かるなどの良さがあり、見る機会が多いほうがいいですね。今日はちようちん踊りがどんな構成になるのか楽しみに来ましたが、演じる側もみんなを巻き込む方法を考えることがこれからは重要だと思います。また小・中学校のクラブ活動に取り入れられ、そこから一人でも後継者が出てくれればと思います。勉強も大変だけれど、ふるさとの文化のために楽しく保存につなげていくことが大切ではないでしょうか。

承に積極的に携わっている方たちの協力が欠かせません。市民一人ひとりが文化財の意味を理解し、大切に感じることが保存につながっていきます。そして次の世代に伝えていくため、今、みんなが文化財を自分の財産として愛護することが必要です。  
◆問い合わせ 文化財保護課 ☎331717

### おしらせ

#### おしらせ

臨床検査技師を募集します  
市立病院では次のとおり臨床検査技師を募集します。  
◆応募資格 来年3月に大学の専門課程又は専門学校等を卒業の方で国家試験に合格見込みの方、若しくは免許をお持ちの24歳以下の方  
◆募集人員 1人  
◆申込方法 11月14日(水)までにお申し込みください。受付時間は午前8時30分～午後5時で、日曜日・土曜日の午後は除きます。申込用紙は庶務課に用意してあります。  
◆選考方法 学科・論文・性格検査の1次試験(免許取得者は不要)を行い、合格者は後日面接と身体検査を行い、合格を決定します。  
◆問い合わせ 市立病院庶務課 ☎33175内線60

#### 市税等の納付は口座振替で

市税等の納付を口座振替にしますと、納期のたびに銀行などへ出掛けなくて済み、大変便利です。また、うっかり納期限を忘れ、滞納してしまいうこともなくなります。  
この制度を利用される方は、預金通帳と届出印を持参の上、口座がある金融機関で備え付けの申込用紙に必要事項を記入して手続をしてください。  
是非、この口座振替制度を利用されるようお勧めします。  
◆問い合わせ 収納課庶務係 ☎331343

#### 農地の許可申請 12月分の受付は

市街化調整区内の農地を取得、賃借、転用等する場合には、農地法第3条、第4条、第5条、第20条の許可等が、また贈与税及び相続税の納税猶予を受けるには承認が必要となります。これらの許可申請等の12月分の受付締切日は、12月5日になりますのでお早め申請をお願いします。  
なお、市街化区域内の届出については従来どおりです。  
◆問い合わせ 農業委員会 ☎331749

#### 中小企業対象に 事業資金を融資

市内の中小企業者を対象に、低利で融資を行っていますので、どうぞご利用ください。  
◆問い合わせ先 商工課 ☎331511

#### 市立病院で 職員等を募集

市立病院では、次のとおり職員等を募集しています。  
◆募集職種  
◎保健婦・助産婦・看護婦(士)  
有資格者と資格取得見込みの方(ただし、30歳以下)。  
なお、市内医療機関からの転職はご遠慮ください。  
パートについては、年齢・勤務時間等ご相談ください。  
◎給食調理員(パート)  
若千名  
おむね45歳以下の女性で勤務時間は相談に応じます。  
◆問い合わせ 市立病院庶務課 ☎33175内線60

#### 伝言板

西湘を考える  
県民のついで  
西湘地域県民討論交流集会  
11月29日(木)「社会との出会いと子どもの心」  
12月12日(水)「子どもの発達段階としつけの時期」  
1月10日(水)「子どもの遊び文化の変化から見た学校嫌い」  
2月1日(金)「不登校への多様な取組」  
3月15日(金)「栃木県における学校と医療機関の連携」



多古白山神社の小田原雛子(農務変形)

このはやしは、祭ばやし一種で、江戸葛西ばやしから発生した関東祭ばやしに属するものです。これが小田原に伝わり多古に起きたのは江戸時代中ごろと思われる。現在小田原雛子は、市内各地の祭礼や道祖神祭で行われていて、曲目はハヤシ、ショウデン、神田丸、鎌倉、四丁目などがあります。白山神社の小田原雛子は、その保存会によって伝統的、組織的に保護・伝承されています。

この他にも20近い保存会や祭礼の時だけに活動する地区もあります。



市内にはこのほかに白髭神社の奉射祭(市指定無形民俗文化財)、箱根馬子唄・長持唄も保存、伝承されています。また、今年生まれたばかりの小田原北条太鼓も、大勢の人たちによって順調に育てられています。

寺山神社の鹿島踊(農務変形)

鹿島踊は、相模湾の西岸から伊豆半島の東伊豆町までの22箇所の神社で行われている神事舞踊の性格の著しい踊りです。背後に険しいがけが迫り、前は荒海というこの地方は、石材や木材運搬の主要地でもあり、その運輸を船に頼っていました。このようなことから、鹿島踊は、航海安全や悪疫退散の呪芸(まじない)で、平坦な農地に恵まれない人々に信仰の糧を与える芸能になりました。しかし、いつごろ定着したかは不明です。

地域特性の強いこの踊りも後継者の育成が課題になっており、踊り手は成年の長男だけという制限はなくなくなり、小学生を加えたりして伝統ある踊りを受け継ごうと努力しています。祭礼は7月の第3日曜日。



相模人形芝居下中座(国指定農務変形)

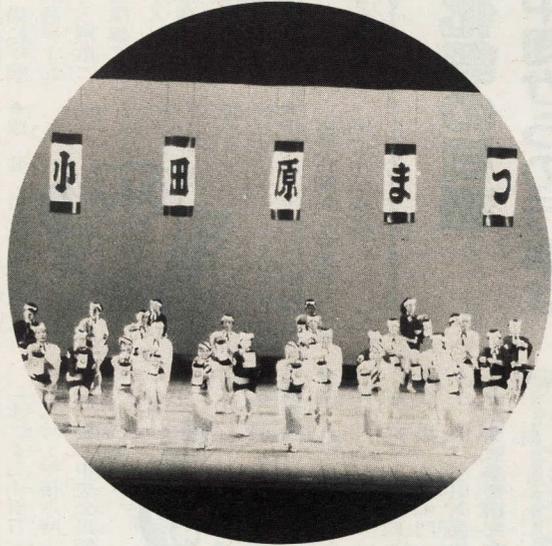
下中座は、江戸時代から小竹の人形として知られた人形座で、について文献はありませんが、言い伝えによると、およそ240年前、関西地方から人形遣いの一行が江戸を目指す旅の途中、村に来たところ、村人と意気投合し、その座頭格の男が村に長い滞在し、名主小沢八郎右衛門の援助を得て、その技能を青年に伝えがはまりです。

現在下中座では、地元の人々や市内の主婦が練習を重ねて、他の郷土芸能と同様に後継者育成に悩みを抱えています。

十月二十一日に、第七回相模川民俗芸能大会が市制施行五十周年記念大会として、市民会館大ホールで行われました。この中で神奈川県下に伝わるいろいろな民俗芸能が公開されました。小田原市からは曾我別所寿獅子舞保存会、小田原雛子多古保存会、根府川寺山神社鹿島踊保存会、小田原市山王原大漁木遣唄保存会、小田原ちようちゃん踊り保存会、相模人形芝居下中座のみなさんが出演しました。

わたしたちが  
引き継いでいます

小田原ちようちゃん踊り



この踊りは小田原ちようちゃん踊り保存会が、小田原ちようちゃんの再認識と普及のために考案したものです。振り付けは比較的やさしく、ちようちゃんを持って踊ります。城下町小田原夏まつりには市民や市内企業の団体などが市内を練り歩きます。



山王原大漁木遣唄

ブリ漁が盛んだった小田原の漁場で、網を締める際、全員の気合を統一するために木遣唄が唄われ、仕事唄として受け継がれてきました。漁場が減った現在、山王神社や松原神社の氏子たちによって保存されています。毎年小田原さかなまつりでも唄われています。

曾我別所寿獅子舞

江戸時代から伝わっている獅子舞で、一種のパントマイムのよ神楽です。豊年祈願と感謝のために神社に奉納された舞ですが、の行事にも披露されます。現在は曾我別所の寿獅子舞保存会に保存されており、毎年曾我の梅まつりでも上演されます。



心ときめき小田原夢まつり

おしらせ

心ときめき小田原夢まつり

- ③ 11月22日(木) 午後6時~8時 家 柳堀恭子さん
- ② 11月17日(土) 午後1時30分~3時30分 「手早くおいしくクッキング」料理研究家 柳堀恭子さん
- ① 11月15日(木) 午後6時~8時 「キッチン整理術」家事評論家 佐藤順子さん

◆日時・内容・講師  
◆会場 小田原労働センター

# 郷土文化館

## 秋から冬にかけての行事

### みんなで参加しましょう

郷土文化館の秋の行事にご参加ください。  
申込みと問い合わせは、郷土文化館(☎21377)へどうぞ。

#### 歴史研究会

##### 秋の足柄城址をたずねて

歴史研究会で足柄城跡を訪ねます。  
日時 十一月十八日(日)  
雨天の場合は中止  
コース 大雄山駅(バス) 地蔵堂・万葉公園・足柄城址(足柄峠)・地蔵堂(負担)

◆集合 大雄山線大雄山駅 午前九時  
◆解散 大雄山線大雄山駅 午後四時ごろ  
◆講師 小田原城郭研究会 山口隆さん  
◆対象 小学校四年生以上  
◆定員 五十人(先着順)

#### 郷土研究講座

##### 郷土の歴史を三回にわたって

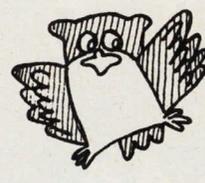
郷土研究講座を開催します。  
開催日・内容・講師  
○十一月十七日(土)・中世山城の見方と足柄城・山口隆さん(小田原城郭研究会)  
○十一月二十四日(土)・天正十年北条・上杉の川中島

◆対象 中学生以上の方  
◆定員 各講座ごとに五十人(それぞれ定員になり次第締め切ります)  
◆受講料 無料  
◆申込み 十一月十日(土)に受付開始。電話または直接申込みを。  
◆会場 郷土文化館会議室  
◆時間 午後一時三十分～三時三十分

#### 市民文化祭の日程

##### 11月中旬からの行事は

◆日時 十二月二日(日) コース 桃源台(箱根町湖尻) 県営キャンプ場に午前九時集合。芦の湖西岸へ箱根(午後三時ごろ解散)  
◆講師 西湘鳥類標識グループ 室伏友三さん・初瀬川孝夫さん・山田真司さん  
◆対象 小学校四年生以上  
◆定員 五十人(先着順)  
◆参加料 無料(交通費自己負担)  
◆持参するもの 筆記用具・対陣(仙台北条家文書から) 山口貢さん(郷土史家)  
◆申込み 十一月十日(土) 近世酒匂川の鮎めぐりについて・内田清(郷土文化館館長)  
◆会場 郷土文化館会議室  
◆時間 午後一時三十分～三時三十分



◆日時 十一月二十一日(水)～二十五日(日) 午後一時三十分開場 午後二時三十分開場  
◆会場 市民会館大ホール  
◆主催 小田原洋舞連盟  
◆大会議室  
◆尊徳記念館で映画会を開催

## 年賀状は手作りの版画で やさしい版画を作る会

### 図書館

図書館で「やさしい版画をつくる会」を開催します。多色刷りの版画で年賀状を出してみませんか。

◆教材費 七十円(当日持参)  
◆用意するもの 彫刻刀・筆記用具・フェルトペン・手ふき  
◆対象 小学生三年生～六年生・各回とも先着順 四十人



真心を込めた年賀状

## 生きがいを見付けよう 熟年大学を開催

熟年大学を開設します。今回は、内容に一般問題や健康問題、社会参加などを取り入れ、仲間づくりをしながら学習を進めます。  
◆日程等 別表のとおり  
◆会場 中央公民館  
◆対象 今までに教育委員会主催の熟年大学を受講したことのない、市内在住の

#### 熟年大学の日程と学習内容

月日曜日	時間	学習課題	学習内容	学習方法	講師・助言者
11/27(日)	13:30-14:00 14:10-16:00	開講式 オリエンテーション 健康を求めて	軽体操で仲間づくりを	実技	社会教育課職員 中央青年の家所長代理 祐西野
12/5(木)	13:30-15:30	生き方を求めて(1)	豊かな言葉、豊かな心	講義	市郷土生活センター所長 堀野 子
12/7(金)	10:00-16:00	生きがい求めて(1)	手作り年賀状で心を伝える	実技	小田原商業美術協会 会長 石塚 賢三郎
12/12(水)	10:00-15:00	郷土を知ろう	城下町小田原 一史跡を探訪しよう	実習	強羅公園 園長 田代 道弥
12/19(水)	13:30-15:30	社会福祉を考える	高齢者の福祉は今	講義	特別養護老人ホーム「潤生園」 園長 時田 純
1/16(水)	13:30-15:30	生き方を求めて(2)	日々好日の心	講義	前鎌倉市長 小島 貞雄
1/23(水)	10:00-12:00	健康を求めて(2)	健康な老後生活を求めて	講義	老後問題研究会会長 蓬田 康弘
1/30(水)	10:00-15:00	" (3)	食生活を見直す	実習	料理研究家 柳 樹 泰子
2/8(金)	13:30-15:30	生きがい求めて(2)	パルライフをデザインする	講義	社会福祉活動教育研究所所長 新谷 弘子
2/13(水)	13:30-15:30	生き方を求めて(3)	明るい社会をめざして	講義	千葉明德短大助教授 松本 峰雄
2/20(水)	13:30-15:30	生きがい求めて(3)	生きがいづくりしていますか	話し合い	社会教育課職員
2/27(水)	10:00-11:30 11:30-12:00	学習をまとめて 閉講式	高齢化社会を生きる	講義	関東学院大学教授 市瀬 幸平 社会教育課職員

#### 野鳥を訪ねる会

12月2日に 芦の湖周辺で 箱根芦の湖周辺で野鳥を訪ねる自然探究会を開きます。

◆日時 十一月二十五日(日)と十二月二日(日)の二回開催。各とも午前九時～十一時三十分  
◆講師 須見順子さん(図書館児童文化専門委員・芦子小学校教諭)・西側恭二さん(下中学校教育諭)  
◆会場 図書館2階会議室  
◆対象・定員 小学校三年生～六年生・各回とも先着順 四十人

#### ふれあい県民フォーラム

子どもたちが心豊かに育つ地域づくりを目指して「ふれあい教育県民フォーラム」の成果を神奈川の教育づくりに生かしていくというものです。積極的な参加をお待ちしています。

◆日時 十一月三十日(金) 午後一時～四時  
◆会場 中央公民館  
◆主催 神奈川の教育を推進する県民会議

## あなたも青年海外協力隊へ 説明会を開催します

開発途上国の国づくりに協力する青年海外協力隊の隊員を募集します。  
次のとおり、募集説明会を行います。入場は自由で、会場で資料を配布します。また、映画上映や、帰国隊員による現地報告、応募相談を行います。関心のある方はお気軽にご参加ください。  
◆日時 十一月十七日(土) 午後二時～五時  
◆会場 小田原青少年会館  
◆問い合わせ 県国際交流課 ☎045-(201)1111  
1内線2923

## 12月8日(土)

### 忠臣蔵公演

#### よい席はお早めに

長門裕之、江波杏子、仲谷昇などの豪華な演技陣による「忠臣蔵」公演を、12月8日(土)、正午と4時30分の2回行います。入場券は好評発売中です。良い席はお早めに。  
◆入場料(全席指定) 6000円  
◆問い合わせ 市民会館 ☎27146



## 菊花展

11月3日から15日まで 天守閣広場で

恒例の菊花展を開催します。四十回目を迎えた今年、は、五鉢一組の競技花や懸花壇の作品もありました。また、市内の小学生在が丹精を込めて育てた菊花も出品されます。  
お誘い合わせの上ご来場ください。  
◆日程 十一月三日(土)～十五日(木) 午前十時～午後四時三十分  
◆会場 天守閣広場  
◆主催 市観光協会・小田原清香会  
◆問い合わせ 観光協会 ☎25002 観光課 ☎1521



もよおしもの一覧

Table with columns: 日 (Date), もよおし (Event), 時間 (Time), 会場 (Venue), 内容等 (Content). Includes events like 'スライドと試食', '体験コーナー', '分科会(話し合い)', 'お話と紙芝居', 'コンサート講演会', '分科会(話し合い)', '写真展パネル展'.

'90おだわら女性のひろば

12月1日2日に中央公民館で

90おだわら女性のひろば 家の木元教子さんをお迎えしを開催します。これは、女性自身の生き方について話し合...

募集 市民スキー教室と長距離の記録会

スキー教室

小田原スキー協会では、スキー教室の参加者を募集します。全日本スキー連盟公認指...

長距離の記録会

郡市対抗駅伝大会の選手の選考会を兼ねた長距離記録会(主催)市陸上競技協会後...

おだわらペタンク大会

500人が参加して

ときめき小田原まつりの小田原ペタンク大会が十月十日に、二百チーム五百人が参加して、酒匂川スポーツ広場...

県総合体育大会

本市は総合で6位の成績を

第四十二回県総合体育大会で本市で総合第六位になりました。この大会は、冬季、夏季、秋季にわたり、十五競技を都府県で競います。(軟式野球とサッカーは雨天のため中止)入賞競技は次のとおりです。

西湘地区少年少女新人軟式庭球大会の結果

平成二年度西湘地区少年少女(中学校)新人軟式庭球大会団体の部が、九月二十四日に城山庭球場で行われました。結果は次のとおりです。

市内の中学校対抗の陸上競技大会

第四十三回市中学校対抗陸上競技大会が九月二十三日に城山陸上競技場で行われました。結果は次のとおりです。

総合成績

- 優勝 千代中(80点)
二位 白山中(72点)
三位 白鷗中(60点)
男子の部
百メートル 小沢俊史(城山) 11秒8
二百メートル 山口洋(酒) 24秒0
四百メートル 山口洋(酒) 1分36秒8

ねりんピック'90に参加

マラソンとペタンク

ねりんピック'90が、九月から十月にかけて、滋賀県で開催され、本市からも、次の方が県代表としてマラソンとペタンクの競技に参加し活躍増進、社会参加、生きがいの

第30回としよかん

にんぎょうげきじょう

日時 12月9日(日) 午後10時開場 10時30分から11時30分まで

会場 2階小劇場

定員 先着100人

入場料 無料

問い合わせ 図書館児童文化係 ☎241055

こども映画会

今日は25日だよ

図書館

今月の図書館こども映画会は25日です。みんなで来て下さい。

日時 11月25日 開場午後1時 上映1時30分

会場 2階小劇場

プログラム

○金次郎の松(郷土21分)

○大型えびなし(出演・中里文庫のみなさん)

○ぼくの熊おじさん(児童劇46分)

入場料 無料

定員 先着100人

問い合わせ 図書館奉仕係 ☎241056

市民スポーツ・レクリエーションの集い

Table with columns: 行事名 (Event Name), 内容 (Content), 日時 (Date/Time), 会場 (Venue), 対象 (Target), 人員 (Staff), 会費 (Fee), 申込先 (Application), 主催 (Organizer). Includes 'ジョギング', '民謡の集い'.



# 健康コーナー

健康カレンダーもご覧ください  
お問い合わせ・保健センター ☎4708200  
電話番号はお間違えなく

## 予防接種

▽出掛ける前に体温を計っておいてください。  
▽子どもの健康状態が分かる人が同伴してください。  
▽母子健康手帳・印鑑・(個別接種は保険証も)を持参してください。  
▽接種回数 1回 ▽対象 3か月～4歳未満児  
▽接種期間 平成3年2月末日まで

## 教室・相談

■育児教室(会場/保健センター、電話申込制) ▽12月8日(土)午前10時～正午 乳幼児を持つ母親とその家族100人・講演「子どもの心を育てるには」小児療育相談センター所長 佐々木正美さん  
▽11月29日(木)判定とBCG  
▽時間 午後1時30分～2時30分 ▽会場 保健センター

■三種混合(百日せき・ジフテリア・破傷風) ▽接種間隔 1期 3～8週間間隔で3回接種 2期 1期の3回終了後1年～1年半の間に  
■健康と栄養教室(会場/保健センター) ▽お年寄りに喜ばれる食事 直接医療機関へ。老人保健医

▽30日(金)今井公民館  
※保健センターでは土曜、日曜、祝日を除く毎日、保健婦による健康相談を、毎週水曜日には栄養士による栄養相談を行っています。  
▽26日(月)千代公民館

## 献血

▽日程・会場 11月19日(日)ヤマサク野店(日赤久野分団)  
22日(木)小田原駅(県献血ボランティア協議会) 30日(金)小田原駅(白梅ライオンズクラブ)  
12月1日(土)小田原駅(日本善行会) ▽時間 各日とも午前10時～正午、午後1時～3時

## 成人病予防

■基本健康診査 大腸がんと肺がんの検診をご希望の方は受診時に申し込んでください。  
▽対象 40歳以上の方(会社等で健康診断のある方は除きます)  
▽期間 3年3月31日まで  
▽場所 取扱医療機関(健康センター)をご覧ください

## がん検診

▽訪問診査 在宅の寝たきりの方などで、希望する方は保健センターへ申込みを。  
▽期間 通年  
▽場所 取扱医療機関(健康センター) 電話申込制

## 保健所だより

■離乳食講習会 ▽日時 3月30日 午後2時～3時  
■乳がん ▽対象 30歳以上  
▽受診料 400円  
■胃がん ▽40歳以上の方  
60人 ▽日時・会場 11月13日(土)午前9時～11時  
保健センター

# すこやかノート 11月

## 他人事ではないガン

小田原市民 100人に聞きました

### —がん征圧講演会出席者のアンケート—

①自分が「がんにかかるのでは」という不安を感じることがありますか  
・よく感じる 22人  
・ときどき感じる 56人  
・とくに感じない 22人  
②あなたが「がん」にかかったとしたらそのことを自分に知らせたいと思いますか  
・必ず知らせたい 44人  
・治る見込みがある時だけ知らせたい 31人  
・絶対知らせてほしくない 2人  
・分からない・その他 8人  
③あなたの家族が「がん」にかかった場合、そのことを本人に知らせますか  
・必ず知らせる 8人  
・治る見込みがある時だけ知らせる 38人  
・絶対知らせてほしくない 1人  
・とくに感じない 27人  
④あなたが「がん」にかかったら、今年の中最も恐れられているがん、今年の中最も恐れられている治療法、家庭医、精神科医の立場から「家族ががんにかかったらあなたに何を伝えますか」というテーマでシンポジウムが開かれました。

■親子の歯を守る教室(対象は10～12か月児の保護者)  
▽日時 11月21日(木) 午後1時30分～3時 ▽会場 保健センター  
■子どもの歯の教室、検診には母子手帳と歯ブラシを持参  
※会場が記載されていないものは小田原保健所が会場  
※駐車場が狭いので、自家用車での来場はご遠慮ください  
■思春期セミナー(対象/思春期の子どもを持つ保護者、春期の子どもの発達、保護者、時間/各日とも午後1時15分～3時30分、会場/申込み/小田原保健所 ☎23135)  
▽11月28日(水)「思春期の子どもたち」子ども110番電話相談員 安達優子さん  
▽12月7日(金)「思春期における父親の役割」思春期における臨床心理士 中山美智子さん  
▽12月12日(水)「思春期の子どもの性と身体」藤沢市民病院泌尿器科医長 広川信さん

■1・2歳児の歯の相談日  
▽日時 11月15日(木) 12月6日(木)

### 乳幼児健診

(持参する物) 母子健康手帳と別冊(1歳6か月児健診は歯ブラシも)

健診名	3か月児				7か月児				1歳6か月児(歯科検診含む)				3歳児			
	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	日	
11月	1	8	15	22	2	9	16	23	2	9	16	23	6	13	20	
12月	6	13	20	27	4	11	18	25	4	11	18	25	4	11	18	
時間	13:00～14:00				9:20～10:20				13:00～14:00				13:00～14:00			
会場	小田原保健所 ☎23135				保健センター ☎470820				保健センター ☎470820				小田原保健所			

### 図書館分館と配本所

地区名	貸出所	地区名	貸出所
片浦	片浦分館	下府中	下府中分館
新玉	新宿公民館	山王	網一色公民館
山王	網一色公民館	足柄	今井公民館
足柄	今井公民館	豊川	豊川分館
豊川	豊川分館	上府中	いずみ文庫
上府中	いずみ文庫	穴部	穴部公民館
穴部	穴部公民館	東富水	中曾根公民館
東富水	中曾根公民館	富水	西北公民館
富水	西北公民館	桜井	このとり文庫
桜井	このとり文庫	酒匂	曾比文庫
酒匂	曾比文庫	橋北	橋北分館
		橋南	橋南分館
		橋団地	橋団地公民館

### 利用のご案内

図書は、次の所でも借りることができます。  
所在地・貸出日時などの詳しいことは、図書館奉仕係(☎241056)にお尋ねください。

### 市民相談室(市役所正面玄関)

相談名	と	き
法律相談	一般相談	休日を除く毎日
法律相談(予約制)	法律相談	7・14日 21・28日
登記手続について知りたいとき	登記相談	8日
税金のことについて知りたいとき	税務相談	20日
身の上や家庭内の問題で悩みのあるとき	心配ごと相談	13・26日
近隣のトラブルやせせこましい権利を侵されたとき	人権擁護相談	13日
国や県・市の仕事について意見・要望・苦情のあるとき	行政苦情相談	15日
年金のことについて知りたいとき	年金相談	15日
借地・借家や不動産のことや弁護士に相談したいとき	法律相談(予約制)	5・19日
学校や家庭での子どもの教育問題で困ったとき	教育相談	9時～16時

### 今日の市民相談

※相談はすべて無料です。お気軽にご相談ください。

相談名	と	き
法律相談	一般相談	休日を除く毎日
法律相談(予約制)	法律相談	7・14日 21・28日
登記手続について知りたいとき	登記相談	8日
税金のことについて知りたいとき	税務相談	20日
身の上や家庭内の問題で悩みのあるとき	心配ごと相談	13・26日
近隣のトラブルやせせこましい権利を侵されたとき	人権擁護相談	13日
国や県・市の仕事について意見・要望・苦情のあるとき	行政苦情相談	15日
年金のことについて知りたいとき	年金相談	15日
借地・借家や不動産のことや弁護士に相談したいとき	法律相談(予約制)	5・19日
学校や家庭での子どもの教育問題で困ったとき	教育相談	9時～16時